

Mizuho Daily Market Report

2025/1/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.70	155.52	▲0.10	▲2.44
EUR	1.0376	1.0428	+0.0012	+0.0120
AUD	0.6236	0.6274	▲0.0001	+0.0079
SGD	1.3583	1.3528	▲0.0036	▲0.0138
CNY	7.2769	7.2656	▲0.0075	▲0.0655
MYR	4.4769	4.4760	▲0.0172	▲0.0318
THB	34.05	34.10	▲0.20	▲0.66
IDR	16343	16335	▲25	+70
PHP	58.48	58.49	▲0.03	▲0.13
INR	86.53	86.59	+0.02	▲0.06
VND	25270	25272	▲49	▲117

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.576%	▲5.1 bp	▲21.6 bp
日本(10年)	1.194%	▲0.7 bp	▲5.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.510%	▲1.6 bp	▲14.2 bp
オーストラリア(5年)	4.025%	▲6.3 bp	▲18.7 bp
シンガポール(5年)	2.852%	▲3.5 bp	▲10.9 bp
中国(5年)	1.417%	▲1.0 bp	▲2.3 bp
マレーシア(5年)	3.618%	▲0.3 bp	▲1.6 bp
タイ(5年)	2.137%	▲0.2 bp	▲0.2 bp
インドネシア(5年)	6.915%	▲3.4 bp	▲24.2 bp
フィリピン(5年)	5.984%	▲7.4 bp	+3.3 bp
インド(5年)	6.680%	▲2.6 bp	▲10.5 bp
ベトナム(5年)	2.520%	▲2.0 bp	▲4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,025.81	+1.2%	+3.5%
N225(日本)	39,027.98	+0.3%	+1.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,165.96	+0.0%	+3.7%
ASX(オーストラリア)	4,641.76	+0.3%	+4.2%
FTSTI(シンガポール)	3,795.37	▲0.3%	+0.2%
SSEC(中国)	3,242.62	▲0.1%	+0.1%
SENSEX(インド)	75,838.36	▲1.6%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	7,181.82	+0.2%	+3.2%
KLSE(マレーシア)	1,580.46	+0.5%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,340.21	▲0.2%	+0.6%
SETI(タイ)	1,352.53	+0.9%	+0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,246.09	▲0.3%	+1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	308.87	▲0.7%	+0.5%
金	2,744.81	+1.4%	+2.5%
原油(WTI)	75.89	▲2.6%	▲2.1%
銅	9,168.88	+0.1%	+1.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0450
AUD/USD	0.6085	—	0.6380
USD/SGD	1.3510	—	1.3750
USD/CNY	7.2710	—	7.3340
USD/INR	4.4100	—	4.5730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	16200	—	16400
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台前半でオープンし、荒い値動きに終始。未明のトランプ氏の米大統領就任会見にて、拙速な追加関税賦課懸念が後退。オープン直後はドルが売られ、仲値直前に同氏が来月初にもカナダ、メキシコへ追加関税を賦課すると示唆したことで、実需フローも重なり高値156円台前半まで急反発。仲値後は利食い売りから安値154円台後半まで急落したのち、下値を拾う動きにより155円台半ばまで値を戻して海外時間に渡った。アジア通貨は全般に堅調な動き。上げ幅が大きかったマレーシアリングgitは前週末比0.4%の上昇。尚、マレーシア中銀は本日午後政策決定会合を控えており、市場では今回も政策金利据え置きが予想されている。

海外時間のドル円は、155円台半ばでオープン。昨日のドル売りを巻き戻す形で全体的にドル高となり、一本調子で156円付近まで買われるもその後小幅に戻し、155円台後半でNYオープン。NY時間午前中は米長期金利の低下や、日銀が今週金曜に行われる日銀金融政策決定会合で利上げを行う可能性が高いとの思惑を背景に、ドル円は軟調な推移となり、155円台前半まで下落。午後は下げ渋り、155円台半ばへ小幅反発し、同水準でクローズ。

【金利】

昨日の米債10年利回りは低下。東京時間朝方に一時急上昇する場面が見られるもすぐに反落。欧州時間にかけては再びじりじりと金利上昇傾向となるも、NY時間には売り買い入り混じる展開となり、結局前日比では▲5.1bpで着地した。

【予想】

本日のドル円は上値重い値動きとなると予想。引き続き日銀会合を控えるなか、市場では日銀の追加利上げを確実視する声が見られており、円売りには振れにくい状況が継続すると予想。但し、所謂トランプ大統領のハネムーン期間(就任から100日間)は始まったばかりであり、関税をはじめ各種ヘッドラインにより市場が動く可能性には引き続き留意したい。

【本日の予定】

(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、10-25y
(アジア) 12月 マレーシア CPI
(アジア) 12月 豪 UEストバック 景気先行指数
(アジア) 1月 韓国 消費者信頼感
(アジア) 4Q NZ CPI
(アジア) マレーシア 金融政策会合
(アジア) 北朝鮮の最高人民会議招集(平壤)
(欧州) 12月 英 公共部門純借入所要額 / 中央政府純借入所要額
(欧州) 12月 英 公共部門純借入額 / 公的部門純借入額
(欧州) 独 国債入札(15Y)
(米国) 12月 先行指数
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。